

令和 5年度予算見積調書

課室名: 文化資源課
 担当名: 総務・芸術文化推進担当
 内線: 6919 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P73	さいたま文学館運営費			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育施設費	さいたま文学館費		
事業期間	平成 9年度～	根拠法令	さいたま文学館条例			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4, 11	
						分野施策	0803 文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7, 11-4	
1 事業概要 県民の自主的な文学活動を支援するため、文学に特化した施設であるさいたま文学館を円滑に運営する必要がある。 そのため、文学作品その他文学関係の資料の収集、保管及び調査研究を行い、県民の文学活動の振興を図るとともに、施設の適正な管理を行う。 ア 指定管理委託料 131,590千円 イ 直営事業費 183千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア 指定管理委託料 131,590千円 人件費、運営事務費、施設管理費、展示室運営・普及事業、図書室運営費、資料整理費、広報費、一般事務費 イ 直営事業費 183千円 次期指定管理者の選定に係る経費 (2)事業計画 ア 指定管理委託料 (ア) 普及事業(講演会、講座)の実施 (イ) 文学図書室の運営 (ウ) 企画展及びテーマ展の開催 (エ) 文学資料の収集及び保管、調査研究 イ 直営事業費 次期指定管理者の選定 (3)事業効果 ア 企画展、講座、講演会などを実施することによる施設利用者の増加 イ 県民の自主的な文学活動の促進 平成30年度施設利用者数：77,053人 令和元年度施設利用者数：67,999人 令和2年度施設利用者数：16,320人 令和3年度施設利用者数：26,538人 令和4年度施設利用者数：31,400人(見込)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4)その他 【前年度からの変更点】 次期指定管理者の選定を行う。						
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.2人=49,400千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料								
決定額	131,773	472						131,301	9,173	
前年額	122,600	472						122,128		

事業内訳書

事業名	さいたま文学館運営費		
単位事業名	指定管理委託料	予算額	131,590千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	131,590	8,990	指定管理委託料 131,590円
合計	131,590	8,990	

単位事業名	直営事業費	予算額	183千円
-------	-------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	111	111	選定委員報償費 13,800円×4人
旅費	12	12	選定委員及び関係機関との連絡調整費 1,000円×6人×2回
使用料及び賃借料	60	60	選定会場賃借料 60,000円
合計	183	183	